2026年10月2日

各 位

会　社　名　株式会社プロクレアホールディングス
代 表 者 名　代表取締役社長　石川　啓太郎
コード番号　(7384　東証プライム)
問 合 せ 先　経 営 企 画 部 長　上 村　晃 士
（TEL 017-777-5111）

会　社　名　株 式 会 社 秋 田 銀 行
代 表 者 名　取 締 役 頭 取　芦 田　晃 輔
コード番号　(8343　東証プライム)
問 合 せ 先　経 営 企 画 部 長　碇 屋　茂 樹
（TEL 018-863-1212）

会　社　名　株 式 会 社 岩 手 銀 行
代 表 者 名　取 締 役 頭 取　岩 山　徹
コード番号　(8345　東証プライム)
問 合 せ 先　総 合 企 画 部 長　髙 橋　真
（TEL 019-623-1111）

株式会社プロクレアホールディングス（株式会社青森みちのく銀行）、株式会社秋田銀行、株式会社岩手銀行の経営統合に関する検討開始について

株式会社プロクレアホールディングス（代表取締役社長　石川　啓太郎、以下、「プロクレアHD」といいます。）、株式会社秋田銀行（取締役頭取　芦田　晃輔、以下、「秋田銀行」といいます。）、株式会社岩手銀行（取締役頭取　岩山　徹、以下「岩手銀行」といいます。）の3社は、本日それぞれの取締役会において、下記のとおり経営統合（以下、「本経営統合」といいます。）に向け協議、検討を進めていくことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、プロクレアHDは、株式会社青森みちのく銀行（取締役頭取　石川　啓太郎、以下「青森みちのく銀行」といいます。）を傘下に置く金融持株会社であります。

記

1．本経営統合に関する検討開始の背景

青森みちのく銀行、秋田銀行、岩手銀行は、それぞれ青森県、秋田県、岩手県に本店を置く地域金融機関として、それぞれの経営理念のキーワードに地域の発展を掲げ、金融仲介機能の発揮、ならびに安定的な金融システムの維持・提供を通じて、地域社会への貢献および企業価値の向上に取り組んでまいりま

した。また、3行は、2000 年4月にATMの相互無料開放にかかる業務提携（AAIネット）を開始して以降、2003 年にはビジネスマッチング機会創出に関する北東北3行共同ビジネスネット（Netbix）を設立するなど、相互の信頼関係を構築しつつ、各行の経営基盤、ブランド価値を高めてまいりました。近年では青森みちのく銀行が旧青森銀行と旧みちのく銀行の合併によって青森県における唯一の地方銀行になったことに加えて、秋田銀行と岩手銀行では、相互の営業基盤・経営資源を最大限活用すべく包括業務提携「秋田・岩手アライアンス」を推進するなど、それぞれが、地域の持続的な発展と企業価値の向上に向けた取り組みを加速させてまいりました。

青森県、秋田県および岩手県は、豊かな自然と歴史、そして多彩な産業が調和する地域です。世界遺産の白神山地や平泉、縄文遺跡群に加え、武家屋敷や鉱山の歴史、北前船交易など、各地に特色ある歴史文化が息づいています。ねぶた祭や竿燈まつり、さんさ踊りなど、地域文化も全国に誇り、りんごや米、畜産、水産物など日本有数の食の一大産地としてブランド力を有しています。近年では製造業や再生可能エネルギー分野も成長し、豊かな自然と歴史を礎に、新たな価値を創造し続ける地域であります。

一方で、北東北3県は、全国平均を上回るペースで人口減少が進み、事業所数の減少など地域経済に及ぼす影響が一層拡大することが懸念されるなど、3行を取り巻く経営環境は一段と厳しさを増していくことが予想されます。

また、フロンティアAI、サイバーセキュリティ等への対応、対策をはじめ、金融機関における経営課題は多様化・複雑化しており、今まで以上に機動的かつ高度な対応が求められております。

このような経営環境において、地域の持続的な発展に貢献するという同じ使命を共有する3行の強みや経営資源を相乗的に活用することで、より強固かつ広域な経営基盤を構築し、地域課題の解決に取り組んでいくことが、将来にわたっての地域・お客さまの持続的な発展と新たな金融グループとしての企業価値の向上に資する最適な選択であるとの認識に至り、本経営統合の実現に向けた協議、検討を開始することといたしました。

2. 本経営統合の理念と目的

本経営統合は、相互信頼と対等の精神の下、3行の強みとなる各県トップバンクとしてのプレゼンス、長きにわたる相互の信頼関係、さらには各行が誇る地域ネットワーク、ブランド価値を掛け合わせ、それぞれの強みを最大限に活かした新たな金融グループを通じて、地域課題に責任をもって取り組むことで、地域の持続的な発展と企業価値の最大化を目指すものであります。

3. 本経営統合により見込まれる相乗効果

(1) 地域プロデュース機能の発揮

3行は、それぞれがこれまでに培ってきた地域ネットワークや各種のノウハウ等を相乗的に活用し、地域やお客さまの多様化・複雑化するニーズや課題への対応力を高めてまいります。

また、顧客基盤および営業ネットワークの融合、高度なコンサルティング機能の提供による金融仲介機能の強化を図るとともに、金融の枠を超えた地域プロデュース機能を一層発揮し、地域経済、地域企業の持続的成長・活性化に貢献してまいります。

(2) 資本・収益力の向上

3行は、グループとしての資本の規模を拡大し、それぞれの地域の特性や成長機会に応じた柔軟な経

営資源の配分を可能とすることで、グループ全体のリスクテイク余力を創出してまいります。これにより、最適な成長投資を推進するとともに、安定的な収益基盤を整備し、外部環境の変化に対する耐性を高めることで、企業価値の持続的な向上に取り組んでまいります。

(3)経営基盤のさらなる充実

3行は、統合による規模のメリットを活かし、フロンティアAIへの対応やサイバーセキュリティの強化、コンプライアンス、リスク管理・危機管理等の内部管理体制の高度化に取り組むとともに、専門人材の確保・育成やシステム投資を効率的に進めることで、個社では負担の大きいコストを吸収し、持続的な成長を支える戦略投資を着実に実行してまいります。

併せて、専門性の向上や規模のメリットを活かした機能の専門化などを通じて、多様な人材が能力を発揮し成長できる、持続的で魅力ある経営基盤の確立を目指してまいります。

4. 今後のスケジュール

2028 年4月(予定)の経営統合を目指します。

なお、開示すべき事象が発生した場合は速やかに公表いたします。

5. 今後の業績見通し

本経営統合に関する検討開始が、3社の 2027 年3月期連結業績に与える影響はございません。今後、業績予想を変更すべき事象が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

プロクレアHD (青森みちのく銀行)	経営企画部 荒谷・鈴木 (総合企画部広報室 荒谷)	017-734-8506
秋田銀行	経営企画部 碇屋・髙橋	018-863-1212
岩手銀行	総合企画部 小島・大里	019-624-7001

（ご参考）3社の概要

（1）会社概要（2026 年3月 31 日時点）

商号	株式会社プロクレアホールディングス	株式会社秋田銀行	株式会社岩手銀行
設立年月日	2022 年4月1日	1941 年 10 月 20 日	1932 年5月2日
本店所在地	青森県青森市勝田一丁目3番1号（注 1）	秋田県秋田市山王三丁目2番1号	岩手県盛岡市中央通一丁目2番3号
代表者	取締役社長　石川　啓太郎	取締役頭取　芦田　晃輔	取締役頭取　岩山　徹
資本金	20,000 百万円	14,100 百万円	12,089 百万円
発行済株式総数	普通株式 28,658,957 株	普通株式 18,093,643 株（注 2）	普通株式 18,497,786 株（注 3）
総資産（連結）	5,845,495 百万円	3,576,817 百万円	3,913,713 百万円
純資産（連結）	162,761 百万円	179,304 百万円	194,750 百万円
自己資本比率（連結）	8.83%	11.26%	11.17%
預金残高（単体）	5,067,276 百万円（注 4）	3,160,272 百万円	3,229,497 百万円
貸出金残高（単体）	3,537,644 百万円（注 4）	2,132,846 百万円	2,323,787 百万円
決算期	3月 31 日	3月 31 日	3月 31 日
従業員数（連結）	2,197 人	1,175 人	1,365 人
店舗数（注 5）	177 ヵ店（うち出張所 3）	97 ヵ店（うち出張所 1）	105 ヵ店（うち出張所 2）
大株主および持株比率（自己株式を除く）	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 13.11% 株式会社日本カストディ銀行（信託口） 3.75% 青森みちのく銀行行員持株会 2.13% 高橋　慧 1.81% 明治安田生命保険相互会社 1.68% 日本生命保険相互会社 1.67% JP MORGAN CHASE BANK 385781（常任代理人　株式会社みずほ銀行決済営業部） 1.32% 住友生命保険相互会社 1.18% 株式会社十文字チキンカンパニー 1.11%	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 8.51% 株式会社日本カストディ銀行（信託口） 4.64% 明治安田生命保険相互会社 4.47% 秋田銀行職員持株会 4.33% モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社 2.50% 日本生命保険相互会社 2.43% 住友生命保険相互会社 1.91% JP MORGAN CHASE BANK 385781（常任代理人　株式会社みずほ銀行決済営業部） 1.28% 株式会社十文字チキンカンパニー 1.24%	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 8.25% 株式会社日本カストディ銀行（信託口） 4.23% QR ファンド投資事業有限責任組合 3.98% 岩手県企業局 3.50% 岩手銀行行員持株会 3.38% 岩手県 3.30% 株式会社十文字チキンカンパニー 2.63% BNYMSANV RE BNYMIL RE WS ZENNOR JAPAN EQUITY INCOME FUND（常任代理人　株式会社三菱 UFJ 銀行） 2.56% 明治安田生命保険相互会社（常任代理人　株式会社日本カストディ銀行） 1.93%

	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001（常任代理人　株式会社みずほ銀行決済営業部） 0.99%	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001（常任代理人　株式会社みずほ銀行決済営業部） 1.00%	野村證券株式会社 1.80%

（注1） 上記は登記上のプロクレアHDの本店所在地であり実際の本社業務は、「青森県青森市橋本一丁目9番30号」にて行っております。
（注2） 秋田銀行は、2026 年9月30 日（水）を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式1株につき、5株の割合をもって分割を実施し、発行済株式総数は、90,468,215株となっております。
（注3） 岩手銀行は、2026 年3月31 日（火）を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式1株につき、4株の割合をもって分割を実施し、発行済株式総数は、73,991,144株となっております。
（注4） プロクレアHDの預金残高（単体）および貸出金残高（単体）は、青森みちのく銀行単体の数値を記載しております。
（注5） 上記の店舗数は、ブランチインブランチ方式による店舗を含めて記載しております（インターネット支店除く）。ブランチインブランチ方式による店舗を除く拠点数は、青森みちのく銀行133ヵ店、秋田銀行73ヵ店、岩手銀行82ヵ店となっております。

（2）直近3年間の業績概要　（単位：百万円）

	株式会社プロクレアホールディングス			株式会社秋田銀行			株式会社岩手銀行		
決算期	2024 年 3月期	2025 年 3月期	2026 年 3月期	2024 年 3月期	2025 年 3月期	2026 年 3月期	2024 年 3月期	2025 年 3月期	2026 年 3月期
経常収益（連結）	76,847	84,674	95,278	42,734	52,214	61,062	43,886	49,178	77,495
経常利益（連結）	4,094	2,432	6,557	6,597	9,121	11,246	6,955	9,780	12,851
親会社株主に帰属する当期純利益（連結）	2,817	1,227	3,783	4,541	5,662	7,692	4,225	6,976	8,919

（3）3行連携のこれまでの歩み

年月	概要
2000 年 4月	3行による ATM 相互開放（通称：AAI ネット）開始
2003 年 4月	3行の支店網や情報収集力を活かして法人顧客に対するサービス拡充を図ることを目的に、「Netbix（Network for Business Information Exchange）」を発足
2005 年 1月～2010 年 5月	勘定系システムを NTT データが構築・運営する地銀共同センターへ移行
2015 年 8月	金融システムへのサイバー攻撃に連携して対応するための3行の連携組織「北東北三行合同 CSIRT」を設置
2021 年10月	トップライン収益の拡大、バック業務の共同化等コスト削減にさらなるシナジー効果を追求することを目的に、秋田銀行と岩手銀行との間で包括業務提携「秋田・岩手アライアンス」を締結

以 上